

令和3年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	与野中央公園・八王子公園・その他南部無料公園・下落合プール
(2)施設概要	<p>1. 与野中央公園 ①所在地:さいたま市中央区新中里4丁目地内 ②施設の設置目的:都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 1. 38ha 主な施設 テニスコート、広場、遊具、トイレ、駐車場 他</p> <p>2. 八王子公園 ①所在地:さいたま市中央区八王子4丁目地内 ②施設の設置目的:主として近隣に居住する者の利用に供することを目的とする。 ③施設の概要:面積 3. 76ha 主な施設 野球場、テニスコート、広場、遊具、トイレ、駐車場他</p> <p>3. その他南部無料公園 ①所在地:市内各所 ②施設の設置目的:住民の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等のレクリエーションの場及び都市の自然的環境の保全並びに改善、都市景観の向上を図るため ③施設の概要:広場、植栽、ベンチ、遊具 他</p> <p>4. 下落合プール ①所在地:さいたま市中央区下落合5-11-10 ②施設の設置目的:市民の体力増進及びレクリエーション活動の推進を図り、明るく豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする ③施設の概要:面積 0. 57ha 主な施設 屋外プール、屋内プール、駐車場 他</p>
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 平成31年4月1日～令和6年3月31日 ②指定管理料 令和元年度 810,458千円、令和2年度 824,778千円、令和3年度 826,910千円
(5)施設の管理運営の内容	①運営業務の状況(利用状況含む) ◇利用状況 下落合プール ・利用者数 43,845人(前年度23,190人) 与野中央公園 ・利用者数 30,359人(前年度26,005人) 八王子公園 ・利用者数 8,848人(前年度6,806人) ◇業務実施状況 施設維持管理業務 利用者受付業務 公共施設予約システムによる貸し出し業務 業務仕様書及び事業計画書による業務 ②維持管理業務の状況 保守管理業務 屋外・屋内プール、野球場、テニスコート、広場等 日常清掃業務 屋外・屋内プール、管理棟、園内等 定期清掃業務 管理等、園内等 植栽管理業務 高木剪定、低木剪定、花壇等 ③その他 【市民協働事業】 ・園内花壇草花植栽及び清掃活動(八王子中学校/八王子公園) ・バラ園整備・維持管理(中央区バラサポーター/与野公園・与野本町駅前公園) ・バラ苗(レッズローズ)の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド株式会社/与野公園) ・公園清掃及び花壇整備等(桜田自治会連合会/桜田公園・桜田2丁目公園) ・公園清掃及び花壇整備(ボーイスカウトさいたま第202団/本太児童公園) ・バラ苗(レッズローズ)の維持管理(浦和レッドダイヤモンド株式会社/常盤公園) ・清掃、緑化活動等(辻一丁目自治協力会/辻児童公園) ・清掃等(近隣住民/明花公園) ・公園清掃及び簡易植栽管理(木陽会/別所沼公園) ・バラ苗(レッズローズ)の維持管理(浦和レッドダイヤモンド株式会社/別所沼公園) ・緑化推進、維持活動等(松本緑道・花と緑のボランティア会/松本緑道) ・園内ハープ園の維持管理等(浦和ハープ友の会/見沼氷川公園) ・バラ苗(レッズローズ)の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド株式会社/見沼氷川公園) ・バラ苗(レッズローズ)の提供及び維持管理(浦和レッドダイヤモンド株式会社/さき山記念公園) ・公園施設の美化、緑化、清掃活動(駒前自治会環境衛生部/駒前ふれあい公園) ・公園の清掃・美化・花壇整備等(さいたま緑を育てる会/三崎公園、大東東児童公園) ・公園の清掃・美化活動等(さくら公園を守る会/さくら公園) ・公園の清掃活動(本太そらの木お掃除会/本太児童公園) ・公園の清掃・美化・花壇整備等(いずみ会(円阿弥自治会/円阿弥ふれあい公園)

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入 15,721千円 (前年度 8,999千円) ・指定管理料 826,910千円 (前年度 824,777千円) <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人件費 154,105千円 (前年度 146,788千円) ・事務費 83,263千円 (前年度 97,119千円) ・施設管理費 502,106千円 (前年度 482,324千円) <p>【自主事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①収入 29,184千円 (前年度 23,007千円) ②支出 24,649千円 (前年度 20,896千円)
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>○下落合プールでは7月から9月にかけて利用者アンケートを実施し、多くの設問で「良い」の評価を多数いただいたが、その中で多くのご意見があった、「ロッカー室内の床が濡れている」への対策として新規に出入口にフロアマットを設置した。</p> <p>○さぎ山記念公園・見沼自然公園では1月から2月にかけて利用者アンケートを実施し、トイレの洋式化、遊具の増設、さらに、野菜の直売の開催など多くのご意見をいただき、その中で、要望のあった公園内樹木の樹名板設置を令和4年度に計画します。</p> <p>※その他、新規設備設置・改修等要望につきましては関係各所と協議していく。</p>
(8)その他	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
<p>「サービス向上に向けた取り組み」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民協働事業について 	<p>公園内の清掃、除草作業、花壇・緑化管理、施設の維持管理及び協働型事業の開催等の活動内容で、</p> <p>【中央区】 八王子公園：八王子中学校、与野公園：中央区パラサポーター、与野公園：浦和レッドダイヤモンド株式会社、円阿弥ふれあい公園：いずみ会(円阿弥自治会)</p> <p>【桜区】 桜田2丁目公園：桜田自治会連合会</p> <p>【浦和区】 本太児童公園：ボーイスカウトさいたま第202団、本太そろの木お掃除会、常盤公園：浦和レッドダイヤモンド株式会社、三崎公園・大東東児童公園：さいたま緑を育てる会</p> <p>【南区】 辻児童公園：辻一丁目自治協会の会、明花公園：近隣住民、別所沼公園：木陽会、別所沼公園：浦和レッドダイヤモンド株式会社、松本緑道：松本緑道・花と緑のボランティア会、さくら公園：さくら公園を守る会</p> <p>【緑区】 見沼氷川公園：浦和ハーブ友の会、見沼氷川公園：浦和レッドダイヤモンド株式会社、さぎ山記念公園：浦和レッドダイヤモンド株式会社の計18事業の協働活動を展開した。</p> <p>また、「市民協働事業」を広く周知するため、参加を促すリーフレットの作成・配布、協会ホームページ及び広報紙による情報発信を積極的に行い、事業の推進を図った。</p>
<p>「指定管理業務に係る経費」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費縮減のための取り組みについて 	<p>○経費執行の適正化を図るため業務内容の見直しを継続的に行い、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。また、下落合プールでは使用する重油の契約方法を更に見直し経費縮減に努めた。</p> <p>また、軽微な修繕等については職員対応にて実施し、経費の削減に努めた。</p> <p>○さぎ山記念公園、下落合プールでは、電気需給契約期間を長期にすることで料金の削減に努めた。</p> <p>○剪定枝については当緑地協会のリサイクル施設へ持込むとともに、剪定枝で作られたリサイクル堆肥をプランターなどに使用している。</p>
<p>「管理運営体制」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理対策について 	<p>○「危機管理規程」及び「情報セキュリティ規程」の整備を行った。</p> <p>○「危機管理マニュアル」に基づき、危機管理体制の強化に努めた。</p> <p>○下落合プールでは、水難救助・心肺蘇生訓練を行い、危機管理意識の高揚と職員のスキルアップを図った。</p>

3. 評価

(1) 指定管理者による評価

<p>「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」</p> <ul style="list-style-type: none">○ 別所沼公園では所管課へ提案、協議の上、修繕の規定額を超える「別所沼公園トリムコースゴムチップ舗装修繕(9,122,300円)」及び「大東南児童公園インターロッキング及び法面修繕(1,320,000円)」などの大規模修繕を実施し利用者の利便性、安全性の向上に努めた。○ 八王子公園野球場では、市内少年団と日程調整を図りながら競技会等を開催し、多くの市民が平等かつ快適に利用できるよう努めた。○ 協会ホームページ及びチラシによる施設情報及び各種教室やイベントの周知を行い、利用の促進を図った。○ 自動販売機の設置やケータリングカーで飲食物の販売、また、スポーツグッズの販売・レンタルを行い、利便性を高めたサービスの向上に努めた。○ アンケート調査や協会ホームページ及び各施設の提案箱に寄せられたご意見・ご要望等の内容を業務に反映し、市民サービスの向上に努めた。 <p>「経費の削減」</p> <ul style="list-style-type: none">○ 環境負荷の軽減及び省エネルギーに配慮した業務を展開し、経費の削減に努めた。○ 職員による施設点検結果に基づいて遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたっての修繕経費の縮減に努めた。○ 下落合プールについては、日々の検針・検証を行って、プール水質基準を保持しながら節水に努めた。 <p>「適正な管理運営の確保」</p> <ul style="list-style-type: none">○ グラウンド及びテニスコート等各公園施設の特徴に合わせた適正な管理運営を行い、良好なコンディションを維持することにより、施設稼働の向上を図った。また、八王子公園野球場では、グラウンド掘り起し、芝生境界部縁切りなどの冬季整備を実施することで施設の質を高めた。同様にテニスコートでも日々の転圧作業に加えひび割れの部分に塩化カルシウムを散布するなどコンディションの維持に努めた。○ 下落合プールでは、日々の点検・巡回・監視活動からプールの安全利用に支障となるものの早期除去・是正に努めたほか、定期的な保守点検を実施するなどして深刻な設備不備や機器故障、重大なトラブルや事故が生じることのないよう維持管理にあたった。令和3年度の夏季屋外プールは中止となったが、夏季屋内プールは開場するため開場前に各設備・機器の修繕を行ったほか、付帯設備の清掃・整備、混雑を予想して監視員の教育・訓練(救命講習や水難救助訓練)を行い、施設環境を整え安全確保に努めた。○ 各公園施設の特徴を活かし、各種関係法令及び管理規準に則り、適正に実施し施設の安全確保に努めた。また、樹木・植栽管理では、枯枝落下防止、美観の確保など安全性等、機能性の維持向上を図った。 <p>「その他」</p> <ul style="list-style-type: none">○ 八王子公園野球場において、「グラウンド個人開放」を実施し好評を得た。○ 別所沼公園では盛夏期に緑のカーテンを実施し、省エネに努めるとともに、緑化推進の普及、啓発に努めた。○ 別所沼公園では再生客土(浄水発生土)と公園の剪定枝から出来るリサイクル堆肥を使用した「リサイクル花壇」の整備を行った。これにより環境負荷の軽減と天然資源である黒土の採取の減量化により、SDGsの実現を図った。○ 自治会、非営利法人等の団体と協働による管理作業などを実施し、公益性の高い市民参加型の施設運営を行った。○ 与野中央公園、別所沼公園を含む8公園に8台の防犯カメラ併設自動販売機を設置(増設)し、利便性の向上、公園利用者の防犯及び犯罪発生抑制を図るとともに、捜査機関から犯罪または事故の画像提供の要請を受け捜査協力(令和3年度8件)にも努めた。(令和4年3月現在、Fグループ内に合計36台設置。)○ 自動販売機収入還元事業として、調公園トイレの洋式化を行うとともに、内壁等の交換・外壁クリーニング等を行いトイレフレッシュを実施(2,409,000円)した。○ 新たな賑わいの創出、及び市内地場産業振興のため市内野菜生産者と協力をして別所沼公園にて「地元野菜の直売会」を5回実施して好評を得た。○ 都市公園法に基づく「別所沼公園協議会」の設置に向け、「別所沼公園連絡調整会議」に参画し、公園の更なる魅力向上に向けた取り組みや、公園の将来像に係る関係者間の意見交換を行った。○ グループ内公園各所に新型コロナウイルス感染防止対策の啓発看板を設置。また、定期的に多くの利用者が予想される公園施設への巡回を実施し、利用指導・注意喚起を行った。○ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各施設への空気清浄機及び、アクリルパーテーションの設置、センサー体温測定器等を設置するとともに、利用者及び職員の執務中のマスク着用、手指のアルコール消毒、検温の実施等、感染防止対策の徹底を図った。
--

(2) さいたま市の評価(評価担当課: 都市局 南部都市・公園管理事務所 管理課)

<p>総合評価 (B) ※A~D</p> <p>①市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進等に関する取組み</p> <p>新たにYouTubeなどを活用して施設の最新情報の発信を図った。特に夏期の下落合プールの混雑状況をリアルタイムで配信するなど利用者サービスの向上に努めた。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染拡大防止対策として各施設で多くの自主事業が中止となったが、大崎公園においては、対策を講じて新たな自主事業を実施して動物園の魅力向上に努めた。</p> <p>さぎ山記念公園野外施設では、飲食を伴う施設ではあるが、新型コロナウイルス感染拡大防止の願いを、申込時および利用時と注意喚起を行い、クラスターを発生させることなく管理運営することが出来た。</p> <p>②経費の削減に関する取組</p> <p>支出額の大きい下落合プールでの重油購入時の契約方法を更に見直し、また、ガソリン価格の高騰を踏まえて、月1回以上の公園点検時には自動二輪などを活用することにより、時間効率の向上と経費縮減に取組み成果を上げている。</p> <p>※積極的に経費縮減に取り組んだ結果、指定管理者から提案し、別所沼公園(南区)「トリムコースゴムチップ修繕(9,122,300円)」を実施している。また同様に、与野中央公園(中央区)、宮本第4公園(緑区)、芝原東公園(緑区)、木崎4丁目緑地(浦和区)の特殊高木剪定を実施。さらに、駒場緑地(浦和区)、舟山公園(南区)、六辻水辺公園(南区)の特殊高木(枯木)の伐採も実施した。</p> <p>③適正な管理運営の確保に対する取組み</p> <p>接遇に係る講習や各施設の特徴に合わせた研修を職員が受講することにより適切な管理運営を行い、利用者が安心して利用できる施設提供を行っている。また、有資格者の職員による内部研修も実施することによって職員の資質向上へ取り組んでいる。</p> <p>さらに、修繕業務については市と協議をして、大東南児童公園の土留柵修繕や別所沼公園のトリムコースゴムチップ修繕などの100万円を超える大規模修繕も利用者の安全性確保の観点から速やかに実施をしている。</p>

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

<p>遊具、施設等について、老朽化が進んでいる物が多いので、パトロールや定期点検の際、異常が発見されたら、速やかに対応し、安心・安全・快適に利用できる公園作りを推進してください。また、災害等の想定外の事案の発生が増えてきていますので、緊急時の迅速・柔軟な対応を改めてお願いいたします。</p>
--